

00	09	03	002	永年保存	起案	平成 年 月 日	決裁	平成 年 月 日
議長	副議長	事務局長	次長	主査	主査	担当	文書取扱主任	

第22回 市立病院建替計画等調査特別委員会 会議録

開催年月日		平成20年10月16日(木曜日)		開会：13時30分		閉会：14時19分	
開催場所		第一委員会室					
出席委員		井上、山木、渡辺、酒井、本間、山口、荒木、堀、田村				事務局	中嶋事務局長
		議長、委員外議員～水口					田湯次長
欠席委員							寺嶋主査
説明員		別紙のとおり					
議件		別紙のとおり					
議 事 の 概 要	1 調査事項について						
	次の事項について、所管から説明を受け、質疑を行い、すべて報告済みとした。						
	(1) 市立病院改築工事工程表について						
	(2) 仮設計画(工事中の敷地状況)について						
	(3) 工事期間中の対策等について						
	2 その他について						
	なし。						
	3 次回委員会の日程について						
	正副委員長に一任することとした。						
上記記載のとおり相違ない。市立病院建替計画等調査特別委員長 井 上 正 雄 ㊟							

平成20年10月15日

滝川市議会議長 中 田 翼 様

滝川市長 田 村 弘

市立病院建替計画等調査特別委員会への説明員の出席について

平成20年10月7日付け滝議第115号で通知のありました市立病院建替計画等調査特別委員会への説明員の出席要求について、次の者を説明員として出席させますのでよろしくお願いします。

なお、公務等の都合により出席を予定している説明員が欠席する場合がありますので申し添えます。この場合、必要があるときは、所管の担当者を出席させますのでよろしくお願いします。

記

滝川市長の委任を受けた者

市立病院事務部参事	居 林 俊 男
市立病院事務部事務課長	鈴 木 靖 夫
市立病院事務部改築推進室主幹	田 中 武 雄
市立病院事務部改築推進室副主幹	配 野 英 夫
市立病院事務部改築推進室主任主事	佐 藤 智 人
市立病院事務部改築推進室主任技師	横 田 和 典

(総務部総務課総務グループ)

第22回 市立病院建替計画等調査特別委員会

H20.10.16(木) 13:30
第一委員会室

○開 会

○委員長挨拶(委員動静)

1. 調査事項について

(1) 市立病院改築工事工程表について (資 料)

(2) 仮設計画(工事中の敷地状況)について (資 料)

(3) 工事期間中の対策等について (資 料)

2. その他について

3. 次回委員会の日程について

○閉 会

第 22 回 市立病院建替計画等調査特別委員会会議録

H20.10.16 (木) 13:30

第一委員会室

開 会 13:30

委員動静報告

委員長 全員出席。議長出席。委員外議員～水口。北海道新聞、プレス空知の傍聴を許可する。

1 調査事項について

委員長 前回の委員会から1カ月が過ぎたが、本日はその後の動向、今後の予定について報告いただくことになっているのでよろしくお願いします。調査事項については関連することから(1)から(3)まで一括説明願う。

(1)市立病院改築工事工程表について

(2)仮設計画(工事中の敷地状況)について

(3)工事期間中の対策等について

居林参事 市立病院の改築については、先月入札が行われ、施工企業体が決定し、この委員会にも報告したところだが、その後工事の着手まで現在諸準備を進め、いよいよ来週から具体的に工事がスタートすることになった。きょうの委員会では、工事の工程や安全対策等について説明させていただくが、私から前回の委員会以後の病院改築に関する経過について口頭で報告させていただく。改築工事の請負契約については、4企業体と9月17日に締結し、その後施工企業体は工事の工程表の作成や施工計画、現況調査等を行い、10月1日に病院関係者との第1回の打ち合わせ、2日には病院の院長、副院長、部長等で組織する事業運営会議を臨時で開催し、工程等の協議を行い、病院としての工事期間における心配事、または配慮してほしい事項などを出していただいた。その後、施工企業体、設計事務所とも対策を協議し、今週14日の事業運営会議で了承をいただき、昨夜、病院内全職員に説明会を開催してその内容等に理解を求めたところである。本日は、その内容についても説明するが、午後6時から周辺町内会の皆さんに同様の説明会を予定しており、周辺の方々へも改築工事への理解と協力をお願いすることとしている。また、10月7日には、施工企業体に建設部長、病院改築推進委員会の委員長から市の公共事業における留意事項として地元業者の活用、地元資材の優先的使用をお願いしたところである。なお、工事管理については、基本設計・実施設計を行った山下設計・ドーコン特定企業体と随意契約で9月30日に監理委託料について5,985万円で契約を締結した。そのほか前回説明した立体駐車場の解体に伴う代替の駐車場について、市民が使いやすいように整地、囲い等を整備するとともに、工事期間中の駐車場について、広報やホームページを初め病院内、市役所等でポスター・チラシ等で周知を図っているところである。今後の工事の進捗状況などについても広報やホームページで市民の皆さんにお知らせすることになっている。工事スタートに向け1カ月ほど諸準備を進めてきたが、今後の工程の具体的な部分については、改築推進室の横田技師より説明する。

横田主任技師 (別紙資料に基づき説明する。)

委員長 説明が終わった。質疑はあるか。

渡 辺 ① 今までの経緯からこの入札にかかわる物価の値下がりについての見解を求める。ここにきて鉄骨・鉄筋等の値下がりがうわさをされているところである。一番高いときに入札をかけたということに見解としてはあるが、これからの工

事の請負のほうは求める鉄骨・鉄筋は安くなるのではないと言われており、入札のときの約束は約束だが、実質的にどんどん値下がりしていくというときには、今の段階でサービス面といったところで配慮してもらうべきではという見解があるがいかがか。

② 工事中の電波障害について、出てきたときに対策を立てると言われたが、そのときになって対策を立てるとなると、例えば滝川高校の工事のときに周りにフェンスをつくったことで電波障害がひどくて我々のところはテレビを見れなくなり、鉄骨の鉄塔のようなものを建てて大変なお金がかかったと思う。そういうことが出てきたときに、工事の請負者がそれをするのか、滝川市としてまた補正を組むことになるかと困るので、業者と市でしっかりと金銭的なことについて話し合っておいていただきたいがいかがか。

③ 臨時駐車場についての文書がずいぶん出ているが、いざとなったら運転手はその文書を持っていないと思う。臨時駐車場はここですといった看板や矢印をしっかりと設置してもらいたいが見解を求める。

横田主任技師

② 電波障害については、説明が不十分だったかもしれないが、既に工事で発注した電気工事の中に電波障害の対策工事を盛り込んだ形で発注している。現在滝川地区については、歌志内方向のサテライトのほうから電波を受けており、障害の予測範囲が計画の段階でわかるので6ページに示している。具体的には、このエリアの中で電波障害が起きるが、病院側にアンテナを設置してそこから有線で施工することで、この影響を受けるであろう住戸には障害がないような形で対策を取っていききたい。

居林参事

① 油については目に見えて下がっていることを実感していると思うが、そういったものについて、落札金額をどうかするということは現在の段階ではできないのが実態である。私どもとしては、施工業者にある面無理というわけではないが、ある程度の融通が利くような対応も可能ではと思っている。今回の株価の問題もそうだが、予想できないようないろんな社会経済情勢の変化が起きているので一概にこうするとは言えないが、そのときそのときの対応を的確に行っていききたい。

③ 既に相当数のチラシを配布しているが、病院の仮囲いに大きく駐車場の案内を表示するようなことを計画している。市外の方でお見舞いに来て駐車場がわからないといった不便を来さないように、また、係員をつけることで誘導にも配慮していく。

委員長

山口

他に質疑はあるか。

市民側から見ると外来患者、入院患者に工事でどういうふうに影響があるかということが一番知りたいことである。これを見ると精神神経科以外は余り影響がないように見えるが、体育館等も壊すことでリハビリに使えなくなることもあり、工事が始まってから患者側にどういう影響があるか伺う。

横田主任技師

既にことしの初めにかけて、例えばリハビリの部屋等は建てかえに合わせて病院内で移動しており、体育館等は現在使われていない状況になっているので、解体に伴って患者さんに迷惑をかけることは少なく、今の状態を維持したまま医療サービスをできると考えている。ただし、院内からも心配の声が上がっていたのは、音や振動に対することが一番影響が大きいと考えている。入院されている患者さんについては、作業が日曜日しか休みでないこともあり、朝の8時から夕方6時まで騒音や振動といったことが影響すると思うし、特に小児科や整形外科など解体現場に近いところについては、場合によっては聴診器で

山 口
横田主任技師

委 員 長
酒 井

横田主任技師

酒 井

居林参事

委 員 長

確認できないといったことが起きる場合もあるのではという意見も院内でいただいているので、そういった場合については、解体作業を一時的に中止するなどして対応を図っていきたい。

精神神経科の病棟はなくなるが、そちらのほうも変化はないということか。壊す一部にかかっている精神科病棟7床分を新しく仮設病棟として設置するので変化はないと考えている。

他に質疑はあるか。

① バス停について、一時的にひさし、ベンチ等がなくなるということで、利用されている患者さんに不便が生じると思うが、何か代替的な対策を考えているのか、それとも移設が終わるまでは我慢していただくと考えているのか伺う。

② タクシーの入り口について、9ページに出ているが、あそこは午前中から日中にかけてタクシーがとまっていることが多く、送迎の車などもとまっている。現在は噴水側から大きく回ることによって問題ないと思うが、これを見る限りは救急が一番心配である。救急車が入るときは、一時的にタクシーなどは出なくてはならないことで混乱が予想されるが、対策がどうなっているのか確認する。

③ 音やほこりへの対策についてだが、現在の市立病院の入院病床は、夏は暑く窓を開けることが多い。今から冬に向かうということで問題ないと思うが、対策について伺う。

① ことしの2月ごろ、建てかえ計画に伴い移設が考えられるということで中央バスさんと協議した。協議の結果、上屋やベンチがないことについてはやむを得ないのではないかとということで、11月30日以降については、新しい病院が建つまで上屋やベンチがない状態で利用していただくことになる。

② 確かに今の状態ではタクシーがとまれなくなり、9ページにあるような運用を図っていくことになるが、当然ここには誘導員を配置した中で、まず正面玄関で患者さん等を降ろしたら速やかに回旋していただくような誘導を図っていききたい。図面の救急玄関と書いてあるひさしの横あたりにスペースがあるが、ここを救急車の待機場所にする事で消防とも詰めてある。このスロープには視覚的にゼブラゾーンなどを設けて駐停車禁止などということで支障になる車がここにとまらないようにと考えている。ただし、送迎バスなどについては1回では完全に回り切れないので、誘導員をもって何度か切り返しをした中で回旋していただければと思っている。

③ 今回の工事の中で一番音や振動が出るのは、解体と考えている。解体については、これから冬に向かうので窓を開けるといったことがないので、騒音の問題はかなり軽減されると思う。解体については、防音シートや防音パネルで騒音の軽減を図ろうと考えているので、これから夏に向けてはコンクリートの打設などの音は多少するかもしれないが、病院としても協力していただきたいということをお願いしたい。

バス停についてだが、何とかベンチだけでもつけるようにできないものか。病院を利用されている方は病気を持っている方が大半と思うので、知恵を絞って配慮いただきたいということで要望する。

工事中の安全が一番と思っている。例えば冬期間の除雪の邪魔になるといったことにも配慮しなければならない。私どもは来院される方に極力そういった不便をかけないようにということで検討したが、なかなかできないこともあるということをお願いしたい。今の要望については検討させていただく。

他に質疑はあるか。

- 田 村 駐車場から壊していくことで近隣にかなりの駐車場を確保しているが、台数的にどのくらいで、賃料の財源はどこから出るのか。
- 居林参事 現在立体駐車場には110台駐車できる。周りの駐車場については、職員の駐車場だったところを来院者の方に開放することで、職員については、例えば第1パーキング等を利用してもらうことになる。台数的にはほぼ同一と思うが、何分市役所の駐車場が込み合うことが予想されるので、係員を配置して円滑に進めたいということで総務課とも十分協議して進めていきたい。代替駐車場の借り上げについては、一部ろうきん横の部分は地権者が札幌の方で、どうしてもこの辺の近隣の駐車料金等について、ある程度バランスを持った中で契約した。支出にしては病院会計の中で支出している。
- 田 村 地元の地権者とろうきん横の札幌の地権者とでは賃料はばらばらなのか。平均すると総体的な金額はどれくらいになるのか。
- 居林参事 今回個人にお借りしたのは、職員の駐車場として借りた部分が1つあるが、来院者用としては札幌の方のみで1台3,000円である。この辺は5,000円とか6,000円といった料金になっているが、交渉して3,000円にさせていただいた。職員用の部分については少し距離があるが、たまたま市職員の土地だったのでかなり安く借りることができた。
- 委 員 長 他に質疑はあるか。(なし)(1)から(3)については報告済みとする。
- 委 員 長 **2 その他**
委員から何かあるか。(なし)事務局からあるか。(なし)
- 委 員 長 **3 次回委員会の日程について**
正副委員長に一任いただくことでよいか。(よし)以上をもって第22回市立病院建替計画等調査特別委員会を閉会する。

閉 会 14:19